

国内外に誇る価値を有する静岡県の食材。

今回は全国屈指の品質で世界レベルのブランド化を目指す「しずおか和牛」を紹介する。



静岡県をイメージする富士山を
図案化した、「しずおか和牛」の
ブランドロゴ。

名だたる肉牛生産県が参加する「近畿東海北陸連合肉牛共進会」^{※1}で、最優秀賞(雌牛の部)を5回も受賞している静岡県産の肉牛の品質は、全国トップクラスに数えられる。今回、市場における県産和牛の競争力を高めるため、県、生産者団体、卸売業者がタッグを組み、既存の県内ブランド「静岡そだち」「遠州夢咲牛」「あしたか牛」など7銘柄を「しずおか和牛」として統一した。ブランドの認定基準は、月齢26カ月以上の黒毛和種であること、最長飼養地が本県であること、肉質等級が「3等級」^{※2}以上であること。さらに、同5等級は「しずおか和牛頂上」の名を冠することが認められる。

品質は折り紙付きなだけに、今後、市場での存在感を高めれば、「しずおか和牛」が世界クラスのブランドになる可能性は十分にある。

お問い合わせ

静岡県産牛肉普及推進協議会
静岡市葵区追手町9-6
電話: 054-221-2706

※1: 参加県は兵庫県、京都府、滋賀県、静岡県、三重県、岐阜県 ※2: (公社)日本食肉格付協会枝肉取引規格



読者の声 (第29号アンケートより)

日本の景色とは思えない写真に息をのみました。この景色がいつまでも日本にありますように…。
愛媛県 M.Sさん

ハート型の天窓はステキですね!表紙は目の覚めるような鮮やかさ、本物のワサビの色もキレイで見とれます。
愛知県 K.Sさん

地元の強み、未来に向けての可能性を感じ、郷土への思いを強くし誇りに思える気持ちになりました。
沼津市 M.Sさん

これまでたくさんの観光資源が眠っていた静岡県が、急速に世界へ開かれていく流れを感じます。
湖西市 M.Sさん